

北陸植物学会会報

第15号

2025年11月

北陸植物学会 2025年度大会

日時：2025年11月9日（日曜日）午前10時～

会場：金沢大学自然科学本館101講義室（金沢市角間町）

I 研究発表（発表12分、質疑応答3分）

10:00 ○川平智都¹，唐原一郎²，玉置大介²（¹富山大学・院・理工，²富山大学・学術・理）

コレオケータの細胞分裂と細胞成長に対する細胞骨格重合阻害剤の影響

10:15 ○岩川 秀和¹，野本 友司¹，鈴木 孝征²，伊藤 正樹¹（¹金沢大・理工・生命理工，²中部大・応用生物）

ChIP-Seq および RNA-Seq データから細胞周期に関わる DREAM 複合体の転写制御機構を探る

10:30 ○千賀 理保子¹，高橋 俊成¹，野本 友司²，片桐 雅季¹，岩川 秀和²，西内 巧³，石川 雅樹⁴，長谷部 光泰⁴，小藤 累美子²，伊藤 正樹²（¹金沢大・院自然科学・生命理工，²金沢大・理工・生命理工，³金沢大・ReCEMHD，⁴基生研・生物進化）

コケ植物を用いた細胞サイズ制御因子SCL28の進化的背景の探索

10:45 ○山本真吾¹，神谷岳大²，竹林裕美子³，小嶋美紀子³，榊原均⁴，岡本暁¹（¹新潟大学大学院 自然科学研究科，²東京大学大学院 農学生命科学研究科，³理研 CSRS，⁴名古屋大学大学院 生命農学研究科）

ダイズの部分的な遮光が光合成葉にもたらす影響の探索

- 11:00 ○倉澤咲也子、西村実、岡本暁（新潟大学大学院自然科学研究科）
ダイズ突然変異系統の形質の評価
- 11:15 白矢 武士（新潟県農業総合研究所）
炊飯米のプロテオーム解析による食味変動要因の解明
- 11:30～12:00 総会（会員はご出席下さい）
- 12:00～13:00 休憩・昼食
- 13:00 ○日山 津奈美¹、小亀 一弘²、笠原 賢洋³、高橋 文雄⁴、吉川 伸哉¹
（¹福井県大・海洋、²北大・理、³立命館大・生命科学、⁴東邦大・薬）
褐藻セイヨウハバノリにおけるアクチン繊維に依存した葉緑体光定位運動の解析
- 13:15 ○小林 壮生¹、篠原 秀文¹、池田 美穂¹、西嶋 遼¹、Dmitry A. Filatov²、
風間 裕介^{1,3}（¹福井県大院・生物資源、²Oxford 大・植物科学、³理研・仁科セ）
雌雄異株植物ヒロハノマンテマの性決定遺伝子 *GSFY* オースログの進化
- 13:30 ○黛隆宏¹、石井公太郎²、畑下昌範³、高城啓一³、小嶋美紀子⁴、竹林裕美子⁴、榊原均^{4,5}、東山哲也⁶、阿部知子⁷、風間裕介^{1,7}（¹福井県大・生物資源、²量研機構・放医研、³若エネ研・生物資源、⁴理研・CSRS、⁵名大院・生命農学、⁶東京大・理・生物学、⁷理研・仁科センター）
フリル状の花弁をもつトレニア変異体 *frilly petal unduration1* の形態変化と原因遺伝子の探索
- 13:45 ○江守祐汰郎¹、Alvin Sanjaya¹、坂口実夢¹、高城啓一²、風間 裕介¹
（¹福井県大・生物資源、²若エネ研・生物資源）
Ca²⁺ イオンは植物の DNA 二本鎖切断修復に必要である

14:00 休憩

14:15 ○宮島 歩花、篠原 秀文（福井県立大学・生物資源学部）

ゼニゴケが産出する硫酸化ペプチドホルモン **PepB** の機能解明にむけて

14:30 ○早川創太、小林陸、加藤伸好、篠原秀文（福井県立大学・生物資源、名古屋大学・院理）

ゼニゴケが産出する硫酸化ペプチドホルモン **PepC** の機能解明にむけて

14:45 ○浅野恭平¹、倉見直弥¹、若杉達也²、山本将之²（¹富山大・院・理工、²富山大・学術研究・理）

ゴマ種皮における *PPO* 遺伝子の発現

15:00 ○伊藤雄氣¹、藤浪理恵子²、今市涼子³、山田敏弘¹（¹北大・院・理、²京都教育大・教育、³日本女子大・理）

ヒカゲノカズラにおける“未知”の地下器官と器官相同性

15:15 閉会

II 総会（11:30～12:00）

- 1) 2024 年度活動報告（庶務報告、会計報告）
- 2) 日本植物学会関連団体意見交換会（メール会議）についての報告
- 3) 2026 年度大会の予定（開催地）について
- 4) 次期会長候補者選挙の実施について
- 5) その他